

前立腺癌オリゴ転移に対する放射線治療成績に関する検討

1. 研究の対象

2020 年 1 月～2028 年 3 月に当院で転移性前立腺癌と診断され、転移部位が少数(オリゴ転移：3 カ所以下)であり、放射線治療を受けられた方およびこれから受けられる方

2. 研究の概要

転移を有する前立腺癌の治療は薬物治療が主体となりますが、転移部位が少数である場合に放射線治療を追加することが有用である可能性があります。しかし、どのような患者さんに、どのようなタイミングで行うのが良いかについてのエビデンスは不十分です。これらについて検討することにより、より適切な放射線治療の適応を決定することに役立つ可能性があります。今回は通常の診療で得られた診療情報の解析を行い、放射線治療の治療成績(有効性、安全性)や予後について検討します。

研究期間：所属機関の長の研究実施許可日～2029 年 3 月 31 日

研究目的： 前立腺癌オリゴ転移に対する放射線治療の有効性、安全性、予後を明らかにします。

研究方法： 研究対象者の方の診療録を後ろ向きに調査し、放射線治療の方法、照射部位、背景因子などに応じた有効性、安全性、予後などを評価します。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

通常の診療において得られた診療情報を用います。診療情報としては具体的に、身体所見、検査・画像データ、病理所見、治療歴、副作用等の発生状況、カルテ番号等を含みます。個人情報には匿名化し、安全管理措置に留意します。

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

大阪国際がんセンター 泌尿器科 研究責任者 西村和郎

住所：〒541-8567 大阪市中央区大手前3-1-69

電話：06-6945-1181

-----以上